

# C. そ の 他



## I プロジェクト研究

関係各位の協力のもと、平成3年度から所内各部が横断的に調査研究に取り組むプロジェクト研究の制度が発足した。

平成5・6年度は「環境への農薬の影響に関する調査研究」をテーマとして取り上げた。

サブタイトルは次の5題であった。

- (1) 環境大気中における農薬の残留性について
- (2) 農薬の水環境中の挙動について
- (3) 水道原水中の農薬実態調査
- (4) ゴルフ場及び水田周辺の農作物等に残留する農薬について
- (5) パソコンを利用した農薬データベース・システムの構築

## Ⅱ 第13回 研 究 発 表 会

日 時 平成7年2月24日(金) 9:20~16:15  
 場 所 宮城県保健環境センター大会議室  
 主 催 宮城県保健環境センター

### — 研 究 発 表 —

○印 発 表 者

座 長 荒 井 富 雄 (微生物部)

9:35~10:20

1. ウイルソン病マスキリングのパイロットスタディ  
 微生物部 ○川野 みち 白石 廣行 白地 良一
2. 乳製品及びウシ腸内容物のリステリア属菌の汚染状況調査  
 大崎保健所 ○小林 妙子 那須 務  
 郷右近順子 水戸 光穂 (仙南保健所) 沖村 容子  
 千葉 昭夫 (塩釜保健所) 竹内 美華  
 日野久美子 (栗原保健所) 北村 洋子  
 米倉 豊 (石巻保健所) 吉川 弓林 (気仙沼保健所)  
 上村 弘 秋山 和夫 白地 良一 (微生物部)
3. ウシ腸内容物における下痢原性大腸菌の分布  
 微生物部 ○上村 弘 秋山 和夫 荒井 富雄 白地 良一  
 御代田恭子 (仙南食肉衛生検査所)

座 長 葛 岡 勝 悦 (環境衛生部)

10:20~11:05

4. 宮城県におけるツツガムシ病  
 微生物部 ○秋山 和夫 菊地奈穂子 植木 洋 菅原 優子 荒井 富雄  
 白地 良一
5. 原因不明食中毒の病因微生物の検索  
 微生物部 ○植木 洋 菊地奈穂子 上村 弘 菅原 優子 荒井 富雄  
 秋山 和夫 白石 廣行 白地 良一
6. 宮城県におけると殺豚日本脳炎HI抗体の動向  
 微生物部 ○菅原 優子 菊地奈穂子 植木 洋 荒井 富雄 秋山 和夫  
 白地 良一

座 長 小 林 孜 (情報管理部)

11:05~11:50

7. 豪州産牛肉中のクロルフルアズロンの定量  
 理化学部 ○阿部 祐二 佐藤 勤 三浦 正隆
8. 農作物中の残留農薬分析法の検討  
 理化学部 ○大槻 良子 須藤由希子 三浦 正隆
9. 緊急輸入米の検査結果について  
 理化学部 ○加藤 玲子 須藤由希子 大槻 良子 阿部 祐二 佐藤 勤  
 三浦 正隆

### - 昼 食 ・ 休 憩 -

12:00~13:00

座 長 栗 野 健 (水質部)

13:00~13:45

10. 浄水処理工程での消毒副生成物  
 一生成能と給水栓水での低減化の検討—  
 環境衛生部 ○氏家 愛子 高橋紀世子 大金 仁一 葛岡 勝悦 阿部 時男  
 遠藤 哲男

## 11. 水道水及び原水中の揮発性有機化合物の検索

環境衛生部

○大金 仁一 高橋紀世子 氏家 愛子 葛岡 勝悦 阿部 時男  
遠藤 哲男 鈴木 康民 (塩釜保健所)

## 12. 水田除草剤の環境及び浄水処理における挙動

環境衛生部

○高橋紀世子 氏家 愛子 大金 仁一 葛岡 勝悦 阿部 時男  
遠藤 哲男 高橋 富基 鈴木 康民 (塩釜保健所)

座長 小葉松 英 行 (大気部)

13:45~14:30

13. 宮城県における降下物中<sup>137</sup>Csの分布とその起源

原子力センター

○石川 陽一 小川 武 榎野 光永 菊地 秀夫 嵯峨 京時  
菊池 格

## 14. 空間ガンマ線線量率の降雨増分

原子力センター

○榎野 光永 小川 武 菊地 秀夫 石川 陽一 嵯峨 京時  
菊池 格

## 15. 宮城県内における酸性雨の地域特性について (第4報)

大気部

○斎藤 善則 大倉 靖 鈴木 壽雄 星川 大介 高橋 克壽

座長 小室健一 (情報管理部)

14:30~15:15

## 16. 二酸化炭素等温室効果ガスの調査手法の検討 (第2報)

情報管理部

○高橋 正人 吉田 徳行 宗久 和義 山本 仁 加賀谷秀樹  
佐藤 信俊 高橋 克壽 (大気部)

## 17. 新テレメータシステムの解析機能について

大気部

○吉田 徳行 加賀谷秀樹 佐藤 信俊 高橋 克壽

## 18. 仙台空港周辺における航空機騒音実態調査結果

大気部

○高橋 剛 高橋 誠幸 新垣 康秀 小葉松英行 高橋 克壽

座長 阿部時男 (環境衛生部)

15:15~16:15

## 19. 水環境中における除草剤シマジンの挙動について

I 畑地散布

水質部

○柳 茂 高橋 正弘 粟野 健 野村 保 氏家 愛子  
斎藤 善則 小笠原久夫

## 20. 水環境中における除草剤シマジンの挙動について

II ゴルフ場散布

水質部

○高橋 正弘 柳 茂 野村 保 佐藤真貴子 小笠原久夫  
高橋 富基

## 21. 宮城県の酸性湖沼について - 潟沼とお釜 -

水質部

○清野 茂 濱名 徹 粟野 健 小笠原久夫  
大庭 和彦 (仙南保健所)

## 22. 平成5・6年度に見られた異常気象による河川水質特性

- 水質自動測定局河川3局からの考察 -

水質部

○清野 茂 濱名 徹 粟野 健 冨塚 和衛 小笠原久夫

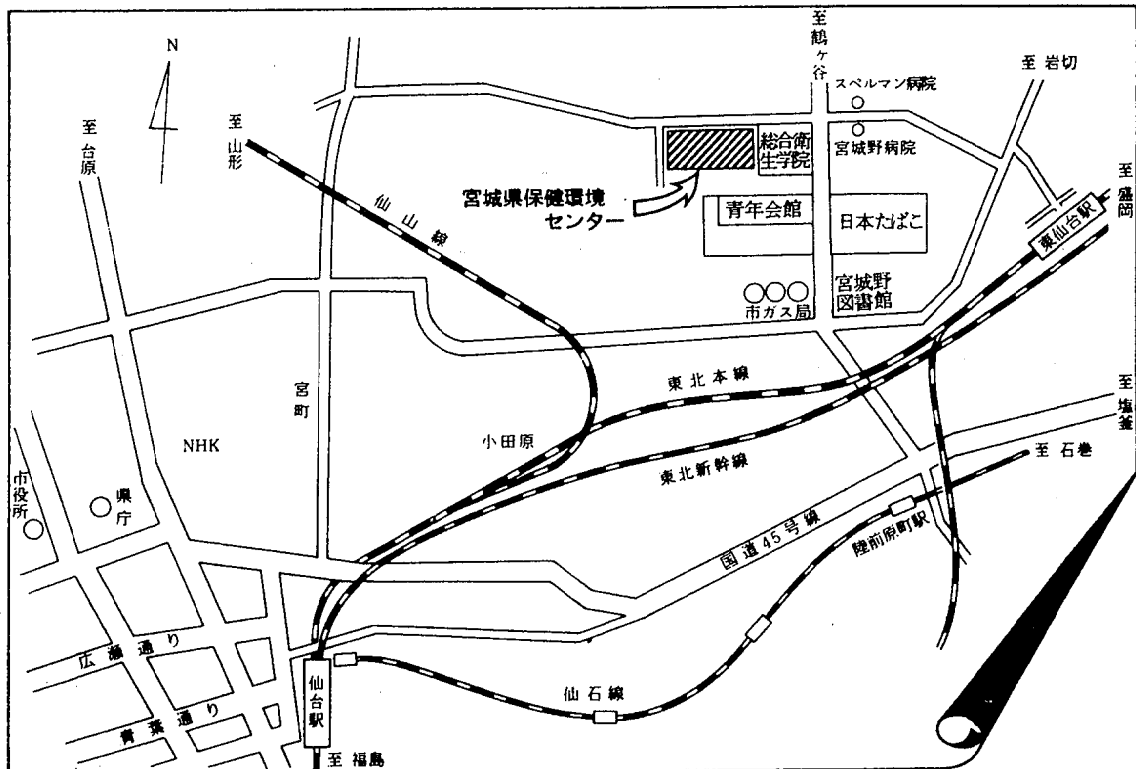
# 編 集 後 記

宮城県保健環境センター年報も、この平成6年度号からA4版へ体裁を改めることに致しました。  
 昭和57年8月、衛生研究所と公害技術センターの統合により“保健環境センター”が発足し、その翌年から発行されている“年報”も第13号となりました。内容が体裁に負けないよう頑張らねばというのが、所員一同の想いです。

## 編 集 委 員

山 本 仁 (委員長)	上 村 弘
小 室 健 一 (副委員長)	大 槻 良 子
小 野 利 夫	加 藤 謙 一
菊 地 正 義	星 川 大 介
大 森 勝 郎	清 野 茂
高 橋 正 人	

### 宮城県保健環境センター



宮城県保健環境センター年報 第13号  
(平成6年度)

---

印刷 平成7年10月

編集発行 宮城県保健環境センター

〒983 仙台市宮城野区幸町四丁目7番2号  
電話 022-257-7181(代)

---

